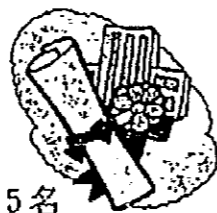


卒業



幼稚園 37名 保育園 17名 小学校 75名
中学校 78名 高校 約80名が巣立っていきました。
おめでとうございます。

卒業にあたって感想を聞いてみました。

☆幼稚園では友達がたくさんできとても楽しかった。
運動会では足が痛かったけど金メダルをもらったのでうれしかった。
小学校はどんなところか早く行ってみたい。

幼稚園 下本城 藤井将平

☆早く1年生になりたい。そして自分の机を早く見て見たい。

幼稚園 牛の毛 徳本晃子

☆保育園も楽しかったけど、机やかばんもあるから早く1年生になりたい。

グラウンドでマラソン、サッカー、野球をしたい。

保育園 下本城 山下大樹

☆僕は、この8年間、沼城小学校で過ごしてきました。この沼城小学校を去っていくことは、とても悲しいことです。まるで幼稚園の卒園式を思い出します。

僕たちの沼城小学校をいつまでも見守ってほしいと思います。大変お世話になりました。沼城小 上 若 山崎繁成

☆3年間たくさんの先生方にお世話になりました。特に部活動では一から教えてもらい自分なりに一生懸命やり最後には納得のいく試合ができ三年間の中のよい思い出ができました。高校生になっても勉強に部活動に頑張りたいです。

須々万中 東和奈古 上原裕子

☆高校では、いろんな面で積極的に参加し、その事で広い視野を持つことができました。進学してからは、大学という大きな舞台で未知なる特性を発見し、個性と創造力を伸ばし青春の貴重なひとときを自分自身の大きな夢に向かってはばたきたいと思います。高校 西殿木原 岡成弘志

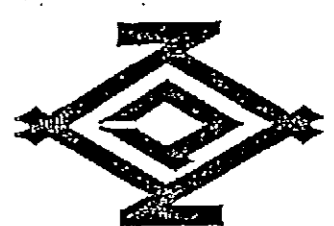
乗る人にベルトすすすすめる思いやり

日さしも明るく須々万の里にも春の息吹を感じる頃でございます。
この近年須々万ではどこかで、工事のなされる現場を見る事ができます。そして次々に見進めるような施設が完備されていきます。学校、河川上水道、下排水、道路等、また幼稚園も建て替えの予定とか。本当に嬉しい事です。他の地域の人々から見ればうらやましく思われるのは無理のないような公共施設がどんどんよくなりませんが、そこに住む人々の心が、環境施設にふ



心豊かなな
ふるさとに
婦人会連合会長
山下波留子

さわしい、暖かいふるさとでありたいと思います。
婦人会もそのようなふれあいのある地域づくりに微力でも力になりたいと、それぞれ支部を単位に組織されて、ふれあいや親睦、勉強会等、ささやかですが進めております。働く婦人が増えた事や、ボランティア活動への意識の低下なのか会員が増えないのが悔い
個人のメリットのためだけに婦人会も存在するのではない事をご理解頂き、須々万の美しい自然と立派な環境施設にふさわしい心豊かなふるさとづくりにご協力をお願い致します。
プロフィール
山下波留子
昭和元年11月30日生
趣味 俳句
好きな言葉
「己には秋霜のごとく
人には春風のごとく」



地区だより すすすす

第19号
平成2年3月25日
発行
須々万地区まちづくり推進協議会
広報部



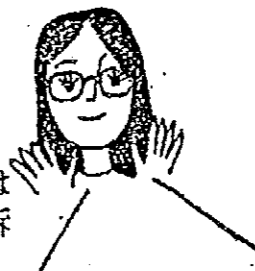
健康一口メモ

毎年この季節は花粉症の人にとっては「受難の季節」。そして、その症状を訴人は、年々増加しています。「ある時、突然花粉症になってしまった」という話もよく聞きます。

この症状が現れるのは、目や鼻の粘膜に付着した花粉を体が危険なものであると認識して、外へ追い出そうとしておこる「抗原抗体反応」と呼ばれる働きです。

元来、この反応は細菌などから体を守るために、誰でも持っている働きなのです。(今、乳幼児に多いアトピーも同様の反応で起こります。)

しかし、なぜその反応を花粉に対して起こす人と起こさない人が存在するのかまだまだわかっていない部分も多いようです。そのため、絶対的な治療法がないのが現状です。できるだけ花粉を避け、必要によって薬の服用を.....



「花粉症」

どんなコースができたのか
皆さんお楽しみに！

ウォークラリーコース

①ウォークラリーとは？
あらかじめ指定された距離、コースを個人又はグループで歩きその所要時間、(予め標準時間を設定)とコース内に設定された課題を解き、その両方で優秀を競うもの。

できたよ！

第2
第4
徳山市は、二月二十四日(土)から第二・第四土曜日が休みになりました。なお、第二・第四土曜日以外の土曜日は、二月二十七日(土)から閉庁時間を三十分延長し、十二時三十分まで業務を行っています。
皆さんのご協力とご理解をお願い致します。

【休みとなるところ】
市役所本庁・支所・教育委員会
清掃事務所など

【今までどおり業務を行うところ】

- ◎文化会館・市民館・交通教育センター・市営駐車場等
 - ◎保育所・幼稚園・小中学校
 - ◎公民館(貸し館)・中央図書館・学校給食センター・動物園・体育施設等
 - ◎勤労福祉センター・勤労青少年ホーム・湯野荘・太華荘等
 - ◎社会福祉センター・隣保館・教育集会所・きずな園・いずみ荘等
 - ◎モーターボート競走場
 - ◎桑原不燃物処理場・終末処理場
 - ◎消防署
- お問い合わせは、市役所総務課へ ☎二二一八二五三

ふるさと創生

八朔まつりの伝統文化行事（大名行列）の概要（由来）について

現在、須々万地区最大行事となっている八朔まつりは、1802年（元和5年）須々万の里に疫病が大流行し、村人たちはこの疫病平癒のため昼夜疫病鎮静の大祈願を行い病が治り、この感謝の意を八月朔日と選んで諸行事が行われるようになった。また1753年（宝暦2年）頃から五穀豊穰、悪疫鎮静の祈願をこめて、まつりが益々盛んになり、お供をされるようになり、明治の初め頃からこの大名行列が形式に組みこまれ、一段と古式豊かなものとなった。

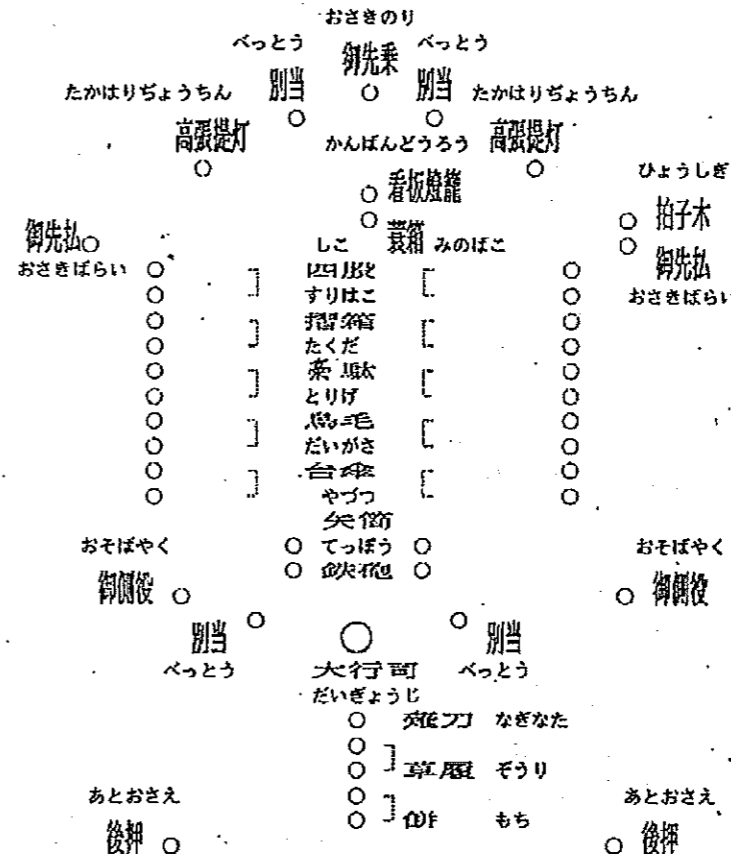
この創始は、三太郎と伝えられ、その後これが各集落に当番順として行われるようになり、ついに昭和十六年村常会において番組表なるものまでが作られ、村民あげて参加するようになった。

これよりさき、901年（延喜元年）の正月菅公57歳の時、大宰権師として左遷され九州へ下向される途中、周防の国司であった土師信貞が菅公の国族であったため、国司の館にご滞在になり、その時菅公立ち寄りの際、国司の大行司、小行司の庁吏が送迎をなしたことを、古式にのっとり儀式化したものがこの行列であるといわれている。

この伝統ある八朔まつりは、須々万地区にとって数少ない芸術文化を守り継いでいくため、保存会を設立し、後世に保持いたく念願するものである。

「ヨロイシ ャツコラサーノサ」

大名行列図



徳山市では、ふるさと創生を願って市内各地区にそれぞれ三百万円助成いたすことになり、これを基に、より一層地域にふさわしい発展が図られますよう望まれています。そこで須々万地区では、コミュニティ団体である「まちづくり推進協議会」のもとで、去年十一月より再三協議を重ねた結果、郷土の芸術文化の振興を目的に、本協議会の下部組織として大名行列保存会を、去る一月十三日発足致しました。早速、当保存会は、大名行列の伝統演技等についての伝承及び研究いたすため指導会をもうけ、一方では用具等整備拡充を図ることになり、現在その準備が行われていますが、今後の保存会の育成と充実にについて皆様方各位のご協力とご支援をお願いいたします次第です。



一、 緑の山の懐に
自然の恵み菅野ダム
流れる水は街を潤おし
古いも若きも手に手をとって
ともに創ろう

ふれあい須々万

二、 飛龍に聳ゆる大玉杉は
歴史を語る神秘的な姿
気高き心の人を育て
交すあいさつ温かく
みんなで築こう

ふれあい須々万



伝言版

・ 譲ってください。
使わなくなった柔道着で小学校
低学年用がありましたら左記ま
でご連絡ください。
連絡先 八八一一九六〇 倉光

